

課題共有カンファレンス

# 「Linkにおける就労移行支援事業の取り組み」



社会福祉法人 加島友愛会  
酒井大介

# 加島友愛会の障害福祉サービス

## Link

- 就労移行支援
- 就労継続支援(B型)

## むつみ

- 生活介護
- 就労継続支援(B型)

## 加島希望の家

- 生活介護

## アンダンテ加島

- 入所支援施設

## 障害者就労支援事業部

- 第1号職場適応援助者助成金
- グループ就労訓練助成金
- 外部清掃請負

## “COCOLO”相談支援センター

- 相談支援事業(特定・一般)
- 地域活動支援センター

## ホームヘルプセンター朱鷺

- 居宅介護
- 移動支援

## 地域生活支援部

- 共同生活援助
- 共同生活介護

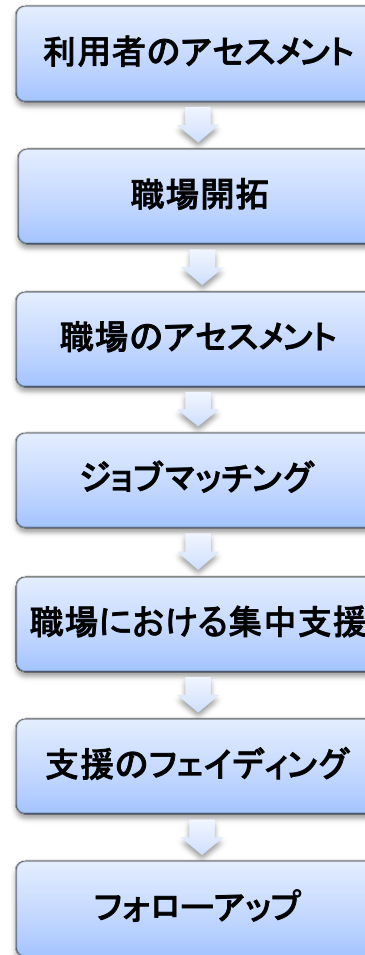
# 就労支援の体制

## Link

- 就労移行支援事業30名
- 就労継続支援事業10名

## 障害者就労支援事業部

- 職場適応援助者(ジョブコーチ)3名

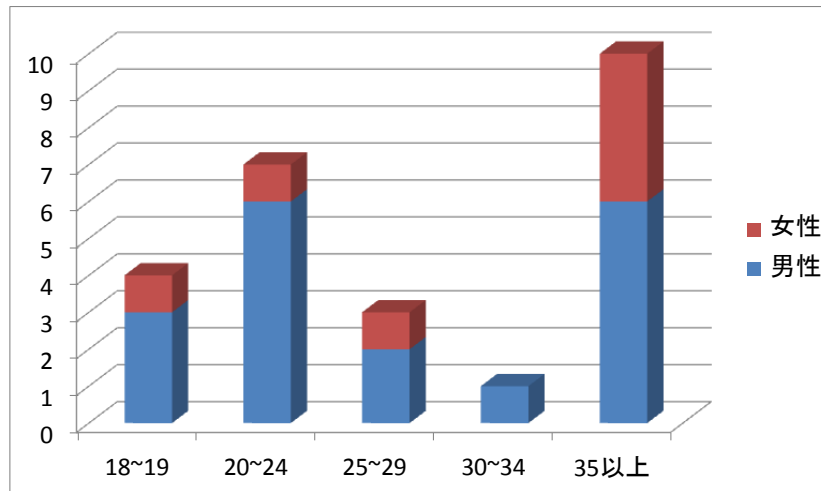


Link

障害者就労支援事業部

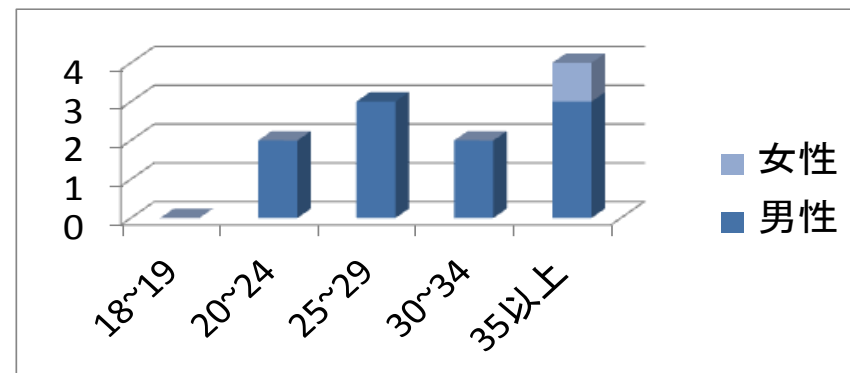
# 利用者年齡構成

2013.1.31現在

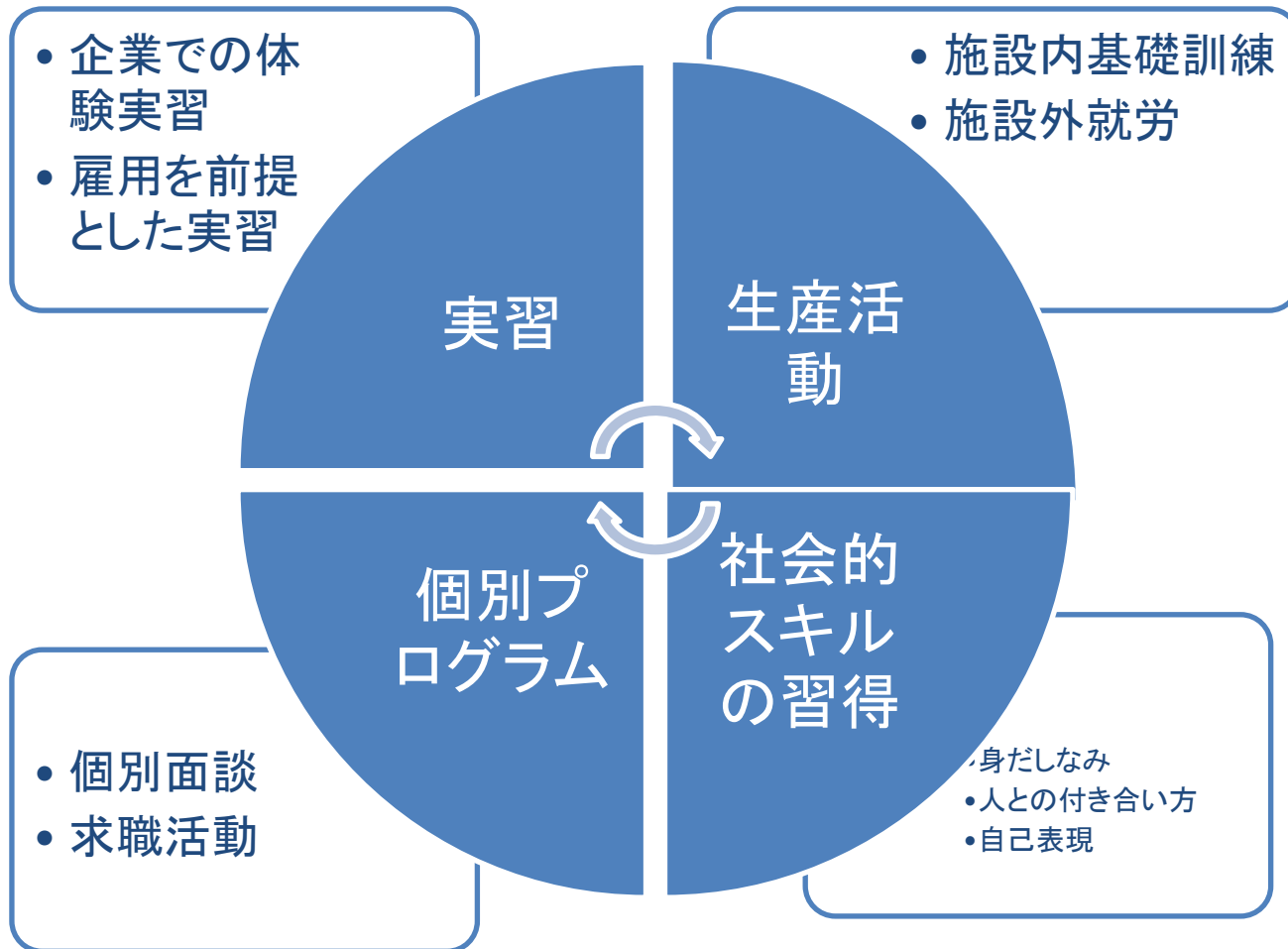


就労移行支援  
平均年齢 28.2歳

就労継続支援(B型)  
平均年齢 31.6歳



# プログラムの構成



# 就労実現までの道のり

## 施設内訓練

- 生産活動を通して生産性、品質管理を学ぶ
- 基本的労働習慣の確立



## 施設外就労

- 社会の中で働くイメージを形成
- 施設内では経験できない負荷をかける



## 施設外支援1(企業での体験実習)

- 単独で社会の中で働くことを経験
- 職務内容と職場環境の適性



## 施設外支援2(雇用を前提とした実習)

- 仕事の自立
- 職務内容の調整や交渉



# 就労移行支援の利用状況(2013. 1. 31時点)

トライアル雇用制度利用あり 33人  
トライアル雇用制度利用なし 41人  
(うち利用できなかった人 8人)

就職者  
74人

現利用者  
26人

他の事業所  
への移行者  
18人

その他  
8人

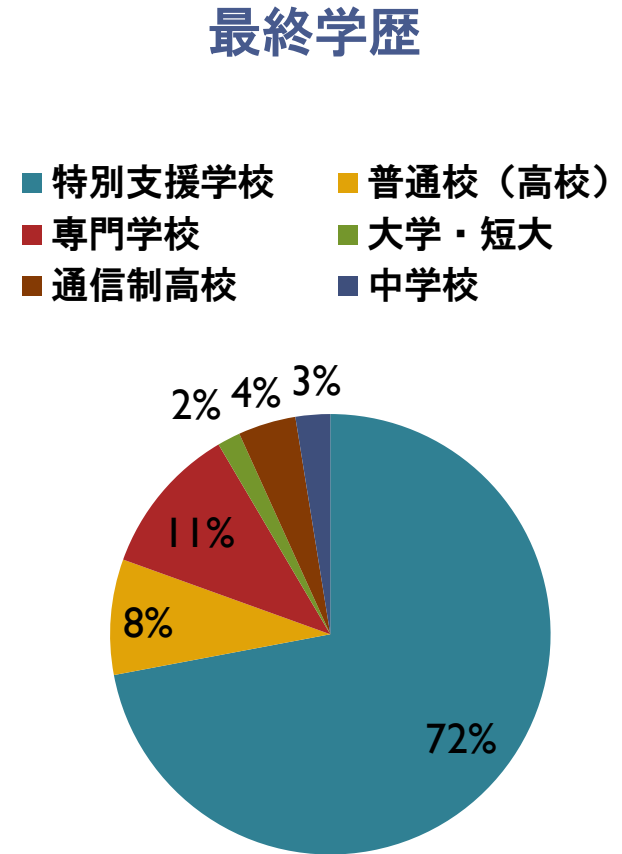
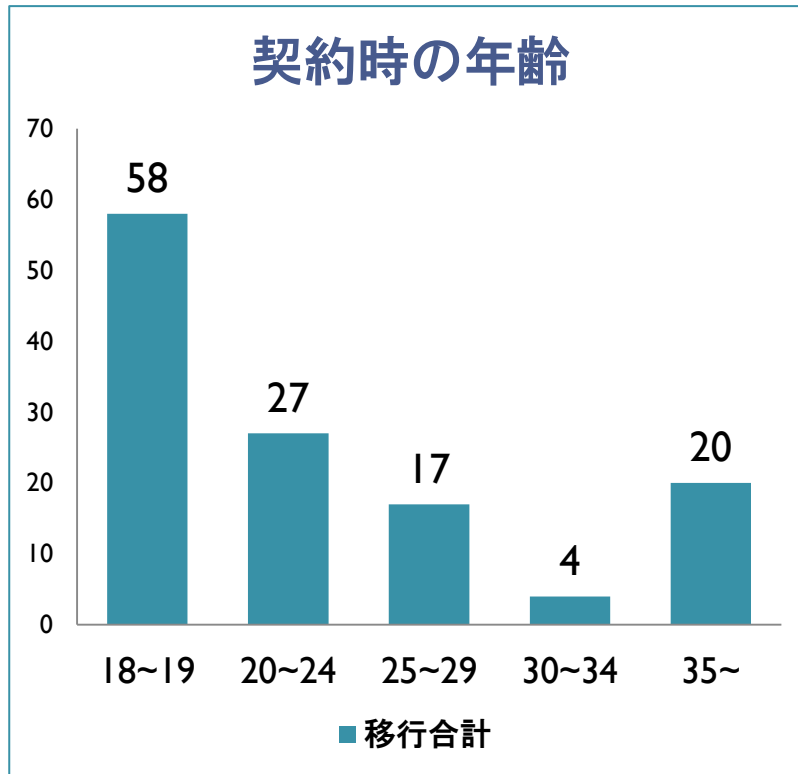
就労移行支援契約者数

126人

2007年4月～2013年1月31日

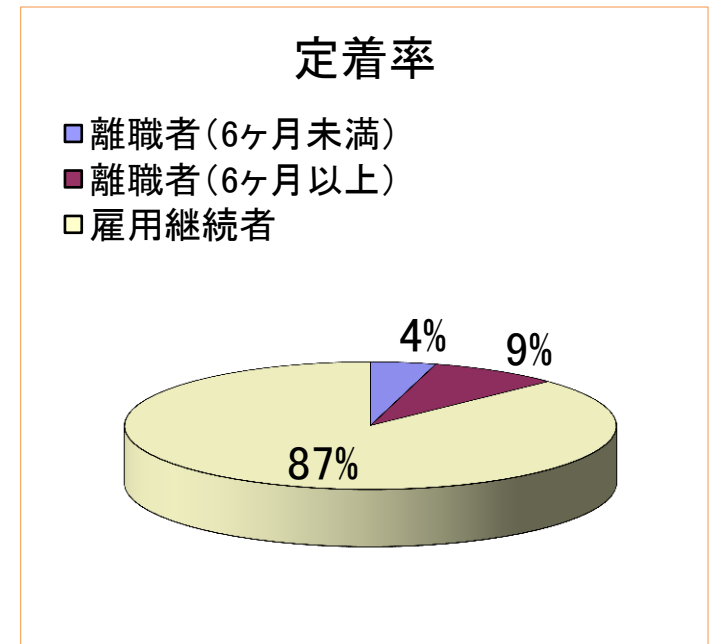
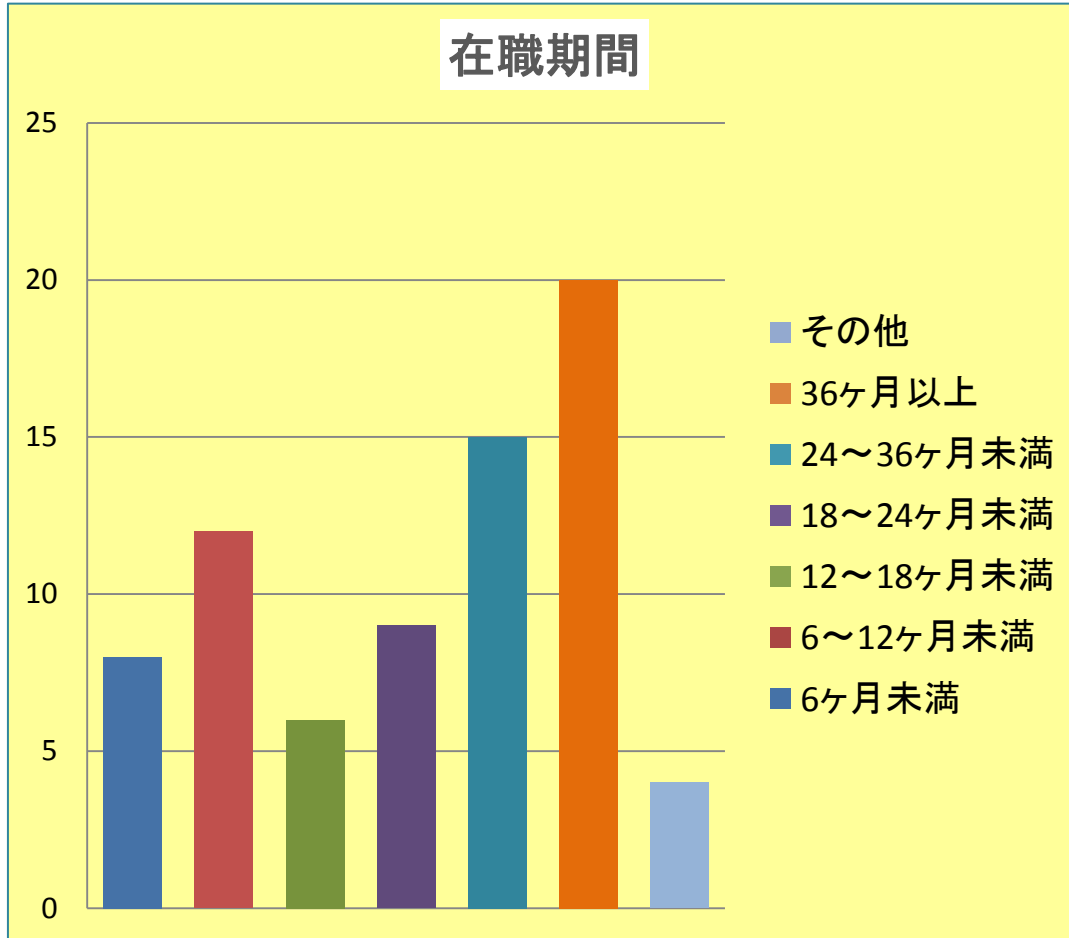


# 契約者の年齢と最終学歴(2013. 1. 31時点)



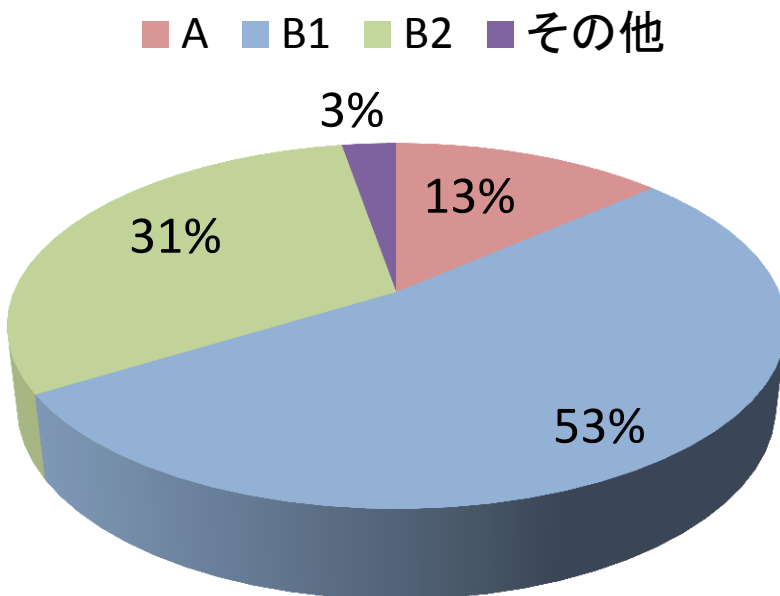


# 在職状況と定着率

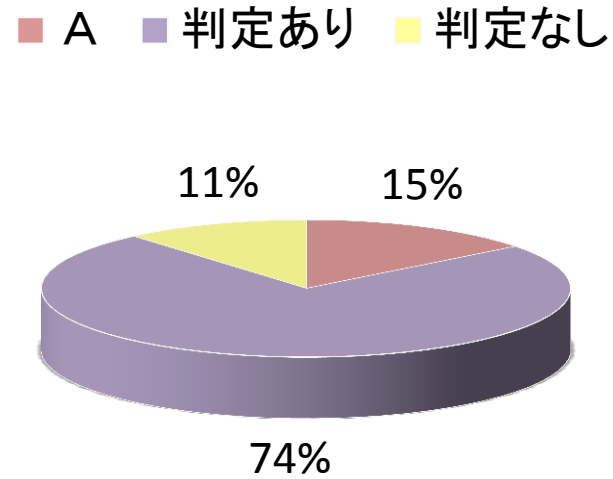


# 就労実現者の障害状況

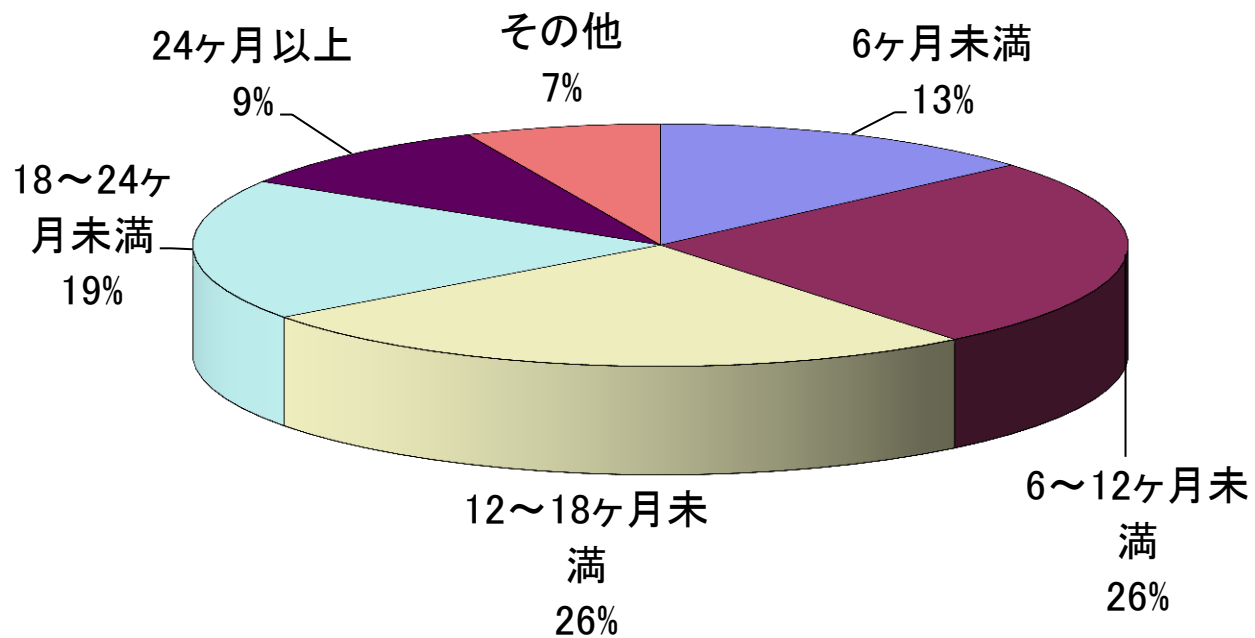
## 療育手帳の取得状況と程度



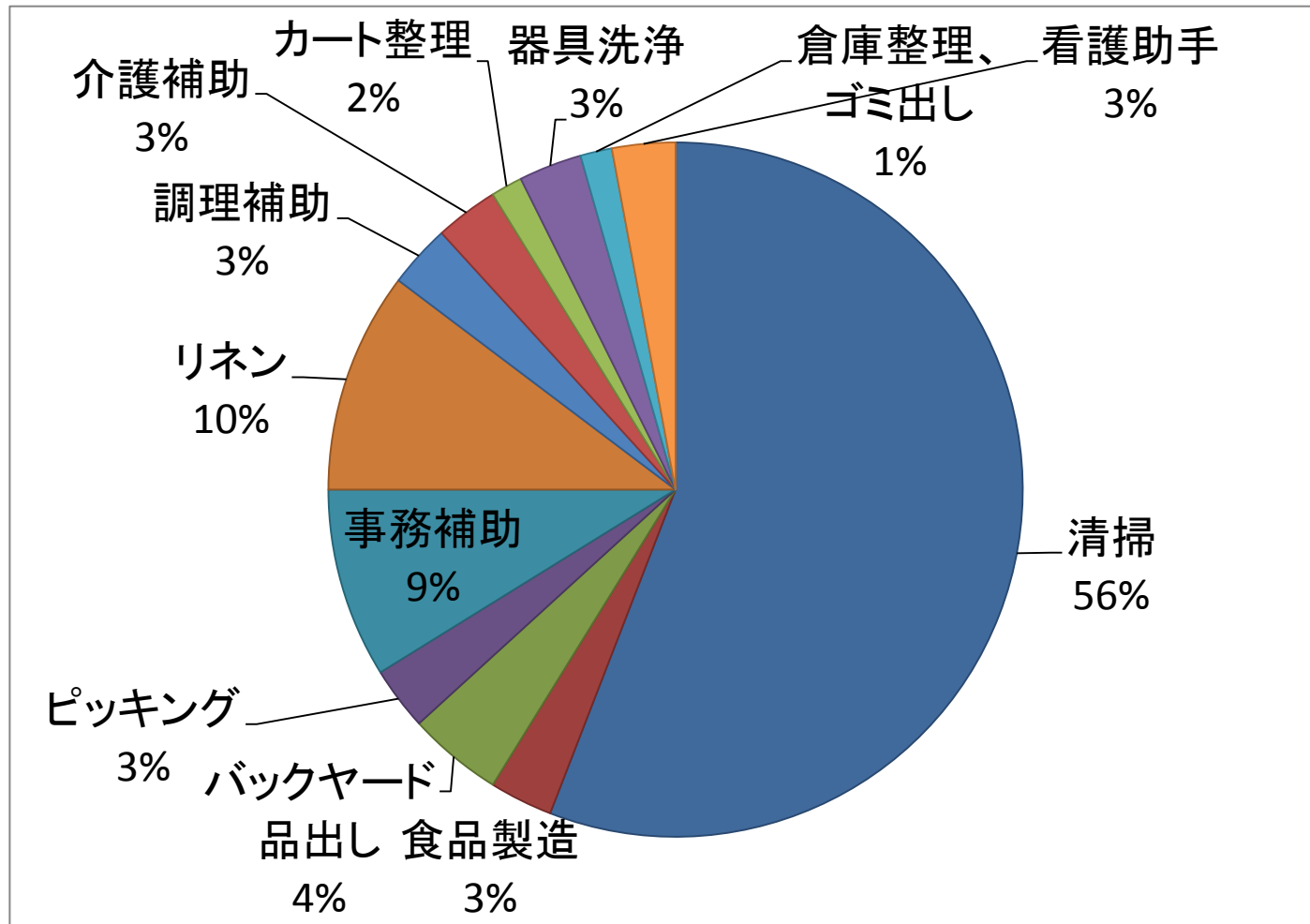
## 重度障害者の割合



# 就職までの在籍期間



# 在職者の職種と勤務状況



- 就労実現者全員が常用労働者として勤務
- 平均賃金が11万1千円(2011年度統計)

# 施設外支援の実施状況

	トライアル雇用	雇用前実習	体験実習	合計
2011年度	533日(66%)	109日(13%)	171日(21%)	813日
2012年度	134日(37%)	68日(19%)	159日(44%)	361日

◆2011年度、就職者16名のうちトライアル雇用制度を利用したのは9名。雇用実績等の制限で利用できなかったのは2名(1企業)。

◆2012年度1月末時点、就職者12名のうちトライアル雇用制度を利用したのは3名。利用できなかったのは6名(3企業)。

◆2011年度までは雇用前実習→トライアル雇用→正式雇用が主な流れだった。2012年度はトライアル雇用制度の利用が難しくなり、体験実習(数日)→雇用前実習→正式雇用となるケースがほとんど。

\*【就職者1人当たりの正式雇用までに要することができた日数】

(トライアル雇用+雇用前実習)÷就職者数= 40日(2011年度),17日(2012年度)

# 就労移行支援体制加算の状況

## 【2011年度】

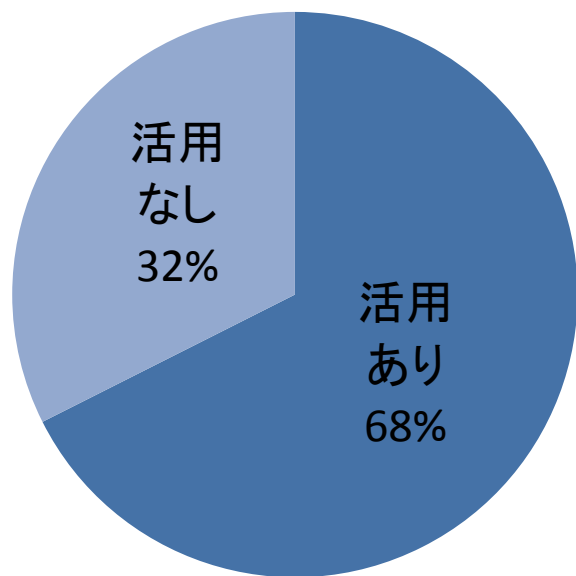
月	利用者数	就労移行支援体制 加算(189単位)
4月	36	1,437,084
5月	37	1,343,013
6月	32	1,407,061
7月	32	1,182,892
8月	32	1,345,014
9月	31	1,120,845
10月	30	1,124,848
11月	31	1,196,902
12月	31	1,094,825
1月	27	984,742
2月	25	922,696
3月	25	972,733
合計	30.7(平均)	14,132,655

## 【2012年度】

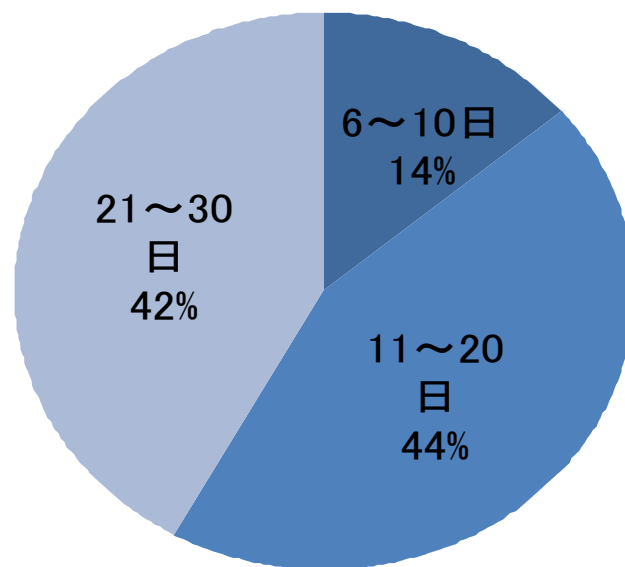
月	利用者数	就労移行支援体制 加算(146単位)
4月	28	866,892
5月	27	873,117
6月	25	759,503
7月	26	776,623
8月	26	818,645
9月	28	761,060
10月	30	935,372
11月	32	904,245
12月	29	770,398
1月	27	739,271
2月	25	675,460
3月		
合計	27.5(平均)	8,880,586

# 職場適応援助者助成金活用ケースの詳細

- Link全体ケースからの割合



- 集中・移行支援期間中の平均支援日数の割合



■ 6～10日 ■ 11～20日 ■ 21～30日

# 職場適応援助者助成金の活用実績

	2010年度	2011年度	2012年度 (4月～12月)
支援対象者数 (フォローアップ対象者も含む)	20人	20人	27人
職場適応援助者の登録人数	2人	2人	3人
稼働日数	290日	332日	375日
一人あたりの月稼働平均	12日	13.8日	11.1日

★登録職員は就労移行支援事業の法定配置外職員を登用



# これまでを振り返って…

- ❑ 就職を目指す利用者に特化してサービスを提供できたこと。
- ❑ これまでも就労支援の実践をしていたことから、ある程度のノウハウと企業で雇用されている障害者をイメージできていたこと。
- ❑ 就職で利用者を出して行き、また新しい人を迎えるということが当たり前の雰囲気になったこと。
- ❑ “福祉との連携”をキーワードに労働行政との協力体制がとれたこと
- ❑ 障害のある人を戦力として考え、真剣に取り組む企業の担当者がたくさん出会えたこと。

# 今後3年間で検討してほしいこと

- ☐ 一般就労に向けた機能特化の意義と課題
- ☐ 就労支援を担う人材の養成、制度の再考
- ☐ 定着支援に関する今後のあり方について
- ☐ 就労実現の定義
- ☐ 就労移行支援と類似にした施策との棲み分けと整理